



学校だより

笑顔あふれる学校を目指して

第3号 令和4年6月28日
小金井市立小金井第一中学校
小金井市桜町2-3-15
TEL 042-383-1161
FAX 042-382-0401

ホームページ <http://www.koganei.ed.jp/~kogan1js/>

「運動会での成長と防災への意識」

校長 山中 栄治



6月4日(土)、第75回運動会を無事に終了することができました。熱いご声援をいただきました保護者の皆様にお礼申し上げます。また、PTAの皆様には、見回りなどにご協力いただき、ありがとうございました。

さて、運動会でのスローガンは「The Best Time ～最高の時間～」でした。運動会実行委員長の全校練習や開会式の言葉などから、運動会に懸ける熱き思いが伝わってきました。

中学校生活最後の運動会となる3年生の活躍ぶりはさすがでした。その姿は下級生の良き手本となっており、小金井一中の底力の源は3年生にあることを実感しました。学年種目では、各学級が話し合いを重ね、学年・放課後での練習の成果を見事に発揮しました。さらに、運動会に向けて各クラスで学級旗を、美術部は全校スローガンを作成し、全校の思いを込めた素晴らしい出来栄となりました。運動会当日は、運動が好きな人も、苦手な人も練習の過程で様々なドラマがあり、どの競技も応援も係の仕事も、全校生徒のやる気と団結力を感じることができました。運動会の取り組みを通して、大変なことや辛いこともあったと思います。困難を乗り越えて学級や学年で団結して素晴らしい運動会を作り上げた経験を学校生活に生かしてほしいと思います。卒業後、運動会の経験が少しでも社会生活での土台となった時、「最高の時間だった」と思えるのではないのでしょうか。

【地震に備えて】

大阪府北部で震度6弱の揺れを観測した地震が発生した日から6月18日で4年、地震の揺れでブロック塀が倒れ、女子児童が亡くなった市では、関係者が黙祷をささげたとの報道がありました。翌日の19日に石川県能登地方を中心として震度6弱、20日に5強の地震が発生しました。気象協会の地震情報によると4月に入ってから震度4以上の地震が国内で17回発生しています。新型コロナウイルス感染対策を行う中で、もし大地震が起きたらと想像するだけでも恐ろしくなります。地震などの自然災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。実際に地震が起きたら、甚大な被害になります。授業中だったり、登下校の最中だったり、考え出したらきりがありませんが、いざという時の行動がとれるように日頃から備えておく必要があります。災害が発生した際に、この自助(自分の命は自分で守る)・共助(その場に居合わせた人と、共に助け合う)・公助(警察や消防、自衛隊など公的機関の助け)それぞれがうまく機能することで、減災するといわれています。特に災害発生直後は、公助による救助の手が届かないことが予想されるため、自助と共助がとても大切です。11年前に発生した東日本大震災の時、中学生が高齢の方や幼児の避難を助けたこと、避難所で物資の配給や清掃当番の仕事で活躍したことが報道されました。中学生はこの「共助」の中心的な存在です。学校では避難・防災訓練や安全指導を行う中で、生徒一人一人に防災を身に付けさせ、自助と共助を発揮してほしいと考えています。7月20日(水)、地震を想定した引き取り訓練を予定しています。詳細につきましては、改めてご案内させていただきます。



第75回運動会

6月4日(土)



前日の雨が嘘のように爽やかに晴れ上がった空の下、第75回の運動会が行われました。今回は保護者のみの公開だったとはいえ、コロナ禍の影響を受けて実施が見送られた一昨年度、公開なし縮小実施の昨年度と比較すれば多くの方が来校し、「運動会」の名にふさわしい会となりました。それは3年生にとっては初めての運動会らしい運動会でもありました。

準備と練習は雨との戦いでした。特に前日は校庭が海のような大雨。わずかに晴れた隙間を縫ってラインを引いたにも関わらず、また夜の雨で流され…。朝早くに来た生徒や教員で水溜りを土で埋め、ラインを引き直し開催にこぎつけました。

そんな大舞台で生徒は大活躍。大きな事故や怪我もなく運動会を終えることができました。





運動会の実施に際して、御理解・御協力賜り、誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大して以来、さまざまな行事が中止・縮小を余儀なくされてきました。その中で教員一同、行事の大切さを痛烈に感じたこの2年間でした。

本気だからこそ、ぶつかり合う。本気だからこそ、喜びを分け合う。教室では経験できないことを味わうことができるのが行事です。まずは、運動会が実施できたことを本当に嬉しく思います。

運動会実行委員を中心に本当によく頑張っていました。全日での実施は三年ぶりだったこともあり、教員も記憶と資料をたどりながらの運営でした。そんな中、実行委員や各系の生徒たちが教え合いながら積極的に仕事をしている姿が多くみられ、例年よりも生徒主体に進んだ運動会でした。

運動会で生まれた「縦のつながり」をふじがね祭でより強いものとし、一中の二大行事が今後も次の世代に引き継がれていくことを期待しています。

保健体育科 中村一貴

G組宿泊学習 in 清里 6月15日(水)～17日(金)

6月15日(水)～17日(金)で清里方面に宿泊学習に行ってきました。3年ぶりの宿泊行事ということで戸惑いもありましたが、みんな元気に楽しく過ごすことができました。

1日目は獅子岩展望台からJR最高地点まで約5kmを歩きました。線路を走る小海線に大喜びの生徒も。

2日目はべるがという大きな公園で班行動をしました。宿舎に帰ってからは二中6組と一緒に花火をし、ナイトウォークも敢行！大興奮の生徒たちでした。

3日目はハケ岳自然ふれあいセンターでレンジャーの方からお話を聞き、やまねミュージアムでやまねの生態について学習し、清泉寮でお土産を買い、お昼ご飯の後にはソフトクリームも食べました。

たくさんの自然に触れ、仲間と協力し合うことができ、生徒一人一人の成長を感じる3日間でした。



学校運営協議会 5月26日(木)



5月26日(木)「コミュニティ・スクール」の指定を受けて初めてとなる第一回の学校運営協議会が開催されました。「コミュニティ・スクール」とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地教法第47条の5)に基づいた仕組みです。第一回の協議会では自己紹介の後、校長から学校経営方針が説明され、委員の方々に承認を受けました。また、教育における今日的な話題について、各委員と意見交換を行いました。

.....令和4年度 学校運営協議会委員.....

佐藤 義明 様	新保 佳子 様	川畑 美和子 様	巨理 鐵哉 様
中島 雄佑 様	末武 恭子 様	臼倉 美里 様	諏訪 伊都子 様
長尾 忠範 様	※ほかに公募の2名の方が市から任命される予定です。		



テニス部

東京都中学校体育連盟テニス部第8ブロック大会
男子団体 第3位
女子団体 優勝

ソフトテニス部

第10ブロック春季大会
個人戦 ベスト16

ペア

第10ブロック夏季選手権大会
女子団体戦 ベスト8

手芸部・工作部

6/11(土)、12(日)に手芸部と工作部の合同でハンドクラフトフェスティバルを行い、蒸しカップケーキを作りました。

6/25(土)、26(日)にも開催しました。



サッカー部

中体連サッカー夏季選手権大会
第10支部予選リーグ

5/22(日)対 福島中 ● 1-2
5/29(日)対 国立二中 ○ 10-0
6/12(日)対 朝鮮中 ○ 3-0
→決勝トーナメント進出

陸上競技部

第73回東京都中学校地域別(多摩)陸上競技大会
男子走幅跳 6位入賞 記録4m44
1年
→都大会(総体・通信)出場決定

吹奏楽部

現在、夏の吹奏楽コンクールに向け、日々練習に励んでいます。素敵な演奏になるよう一音一音大切に奏でます。応援よろしくお願ひいたします!

美術部 運動会横断幕作成(2頁参照)

部員みんなでデザイン案を出し合い、投票で決まった横断幕です。始めは青い鳥が羽ばたくデザインでしたが、鳥のデザインにもクラスカラーを入れて、全クラスの羽ばたきをイメージしました。3年生が今までの経験の集大成として力を発揮し中心となって、美術部全員で完成させました。